



# 平成29年第3回 玉東町議会定例会

9月11日から15日の5日間活発なそして慎重な審議が行われた

平成二十八年度玉東町会計歳入・歳出決算を原案どおり認定した。

平成二十九年度補正予算2件、玉東町教育委員会委員の選任同意

条例の一部を改正する条例3件・その他を審議、原案可決した。

### (主な質疑)

平成28年度玉東町一般会計歳入歳出決算(第39号)

**問** 林議員  
決算の剰余金の2分の1を下らない金額を積立や地方債の償還金に当てねばならないが、また、よその自治体でよく不祥事が起きているが、公金の管理はどうしているか。

**答** 総務課長  
基金繰入金金は8千万円、返還の財源には当てていない。指定金融機関をとっていないので町の職員が現金を取り扱う。鍵は、会計管理者と会計課の上席の職員2名が持っている。

原案可決

**問** 坂村議員  
山林の寄附6393㎡について。

**答** 町長  
横平山公園の下のほうの山林をいただきました。むやみに寄附をいただくわけにもいきませんが、将来役に立つかもしれないの思いでいただきました。

**まとめ**  
今日、耕作放棄地も増えてきます。将来、目的のある財産ならばと思いますが、しっかりと検討して受けとってください。

原案可決

**問** 坂本議員  
公有財産購入、猪の鼻団地の土地代356万9000円、買ってあるが現在何もされていないが具体的な計画は。

**答** 総務課長  
猪の鼻団地の入居者の駐車場を整備しようとして計画し、今、設計等も進めています。今年度中には入札が出来ると思っております。

**問** 林議員  
五年間基金は5400万円。高額医療などマイナス要因は下がってプラス要因は5、6倍良くなっている。行政や町民の努力をア

平成28年度玉東町国民健康保険特別会計歳入歳出決算(第40号)

原案可決

**要望**  
駐車場も有り、又、少し暗いので照明をお願いしたい。

**答** 町民福祉課長  
今年度は、300万円以上の心臓病とか脳梗塞などの高額医療者がおられず、実質収支額が5800万円程に。基金については、アピールは必要かと。

原案可決

玉東町農村地域工業導入促進協議会条例の一部を改正する条例制定(第50号)

**問** 林議員  
どういった事業が対象か。田畑を譲った人の雇用の保障は。立地や面積の制約は。

**答** 産業振興課長  
工業、道路貨物運送業、倉庫業、梱包業、卸売業の5つの業種に今回幅を広げ農家レストランや物産館の施設などサービス業の侵入もできる法律の改正。就業対策はとられている法律。面積の件は実施計画でうたう必要があるかと。

平成29年度一般会計補正予算(第3号)

**問** 狩野議員  
ふるさと納税業務委託料の6300万円、2社分手数料はいかほどに。

**答** 総務課長  
1社の手数料65%の内13%です。

もう1社は55%の内  
12%が業者の手数料。  
9月がすでに230  
0万円程入っている。  
合わせて現在7300  
万円程入っている。そ  
の内4600万円位は  
委託料で支払う。寄附  
収入35・6%が町の寄  
附収入になる。

原案可決

**問** 坂村議員  
委託料で、ふるさと納税の返礼品で人気のある商品は。

**答** 総務課長  
8月末で34品目あります。8月までで、梨が1704件、マンゴ199件、メロン1398件、巨峰380件です。

**まとめ** 返礼品で苦情がきていたことですが、熟期をしっかりとみて返礼してもらったことが大事だと思います。よろしくお願いします。

原案可決

### 平成29年度玉東町一般会計補正予算(第3号) 第52号 暗渠排水整備工事

**問** 大城戸議員  
工事請負費540万円に対して、設計委託料が422万円、比較すれば設計委託料の方が高いと思うが。

**答** 産業振興課長  
当初設計が30ヘクタール分で、その後工事面積が減り、その分工事費が減りました。当初は負担金がなくできる、その後国から会計検査で1/2の定額補助になり受益者の方にご迷惑をおかけしました。

原案可決

**問** 林議員  
土砂災害危険住宅移転の300万円は、県の補助金だが、昨年3月議会で移転後玉東に留まる場合、町の上乗せ補助はできないか

との発言に、相談しながら提案していきたいとの答弁だったが。完全移転とは解体か。

**答** 建設課長  
昨年度の震災等もあり、今現在具体的な検討には入っていない。解体して地目も変更していただく。

原案可決

**問** 坂本議員  
土地鑑定料の面積は。

**答** 町長  
土地鑑定料50万円、面積は3000坪、約1万㎡です。駅前開発を進める中で、いよいよ一等地の製糸跡の土地の鑑定をお願いするものです。繭織維、会社自体が2/3、1/3が共有地です。鑑定をして交渉に入り、そして予算編成、早ければ東側はあと2年ぐらいで販売できるかもしれません。

原案可決

**問** 清田議員  
スタッフの利便性、使いやすいようにとのことで、何ら子どもたちに影響がない。働く人が扱いにくいので改造しますでは、納得する説明には厳しい。

**答** 町長  
学校の整備のお金、使い勝手が悪いから60万円組んだ。今、一番大事にされるのは環境整備、働きやすい職場づくり、労働時間の問題、やかましくいわれる。環境整備ということ、考え、やむを得ないということである。

原案可決



# 町政に緊張と議会の活性化を

## 議員5人が一般質問に登壇

### 質問者

吉住 貞夫

大城戸 廣澄

狩野 勝次

清田 高広

坂本 和也

### 質問事項

・大型遊具設置・遊水池と駐車場・新生児聴覚検査

・水防倉庫

・町内道、県道2路線

・高齢者住宅の必要性、高齢者の定住促進について

・地域おこしについて・有害鳥獣対策について

### 一般質問 (本人の原稿を基本にしています。)

の選定において、公募型プロポーザル方式を採用し、遊具設置目的に合致した企画・提案能力のある業者を選定するためです。公募の結果7社から応募があり、様々な提案をし

育て世代の方々からの大きな声を受けての取り組みです。町民の方々の満足度を高め、休日は町外からの誘客も回り、駅北側の商業機能での経済効果につなげていくことも目的の一つです。遊具業者の選定においては、公募型プロポーザル方式を採用し、遊具設置目的に合致した企画・提案能力のある業者を選定するためです。公募の結果7社から応募があり、様々な提案をし

### 大型遊具設置

**問** オレンジタウン西側の公園に大型遊具を設置する事業の経過説明をお願いしたい。

**答** ふれあい広場遊具設置事業は、町内の子育て世代の方々からの大きな声を受けての取り組みです。町民の方々の満足度を高め、休日は町外からの誘客も回り、駅北側の商業機能での経済効果につなげていくことも目的の一つです。遊具業者の選定においては、公募型プロポーザル方式を採用し、遊具設置目的に合致した企画・提案能力のある業者を選定するためです。公募の結果7社から応募があり、様々な提案をし



吉住 貞夫 議員

**問** 鉄道側に遊水池があり、見た目荒れ

### 遊水池と駐車場

てもらいました。審査は二つの方法を用い、一つ目は8名の評価委員に対し、各業者からプレゼンテーションをしてもらい、その評価を行いました。



ふれあい公園

二つ目は実際に遊具を利用する木葉、山北小学校の全児童及び、つどいの広場を利用している保護者からのアンケート投票です。二つの評価の総得点が高い業者を設置業者として決定し、7月21日に契約締結しました。 **これからの予定** 現在、工場で遊具を製造しており、出来上がり次第現場での組み立てとなります。具体的には9月末より基礎工事が始まり、10月末から遊具の組み立て、据え付け、11月末には竣工の予定です。

時に助言をしたい。

今後、母子手帳交付時に助言をしたい。

遊水池については遊具を設置したら常にきれいにしておく、環境整備ですね。 駐車場については現在の駐車場の他に、現在解体置場を整備するとともに、駅前の駐車場を考えています。

### 新生児聴覚検査

**問** 町は該当する妊婦さんにこの検査について周知していますか。

**答** 保健介護課長 新生児聴覚検査は先天性難聴を発見する検査で、新生児の千人に一人か二人ぐらいの割合で発生すると言われ、発見の遅れが言語発達にも影響を及ぼします。近年は生後すぐに産科医療機関で測定が可能になっており、早期に発見され適切な支援が行われると、音声言語発達への影響が最小限に抑えられるとされています。

### 町長

遊水池については遊具を設置したら常にきれいにしておく、環境整備ですね。 駐車場については現在の駐車場の他に、現在解体置場を整備するとともに、駅前の駐車場を考えています。



大城戸 廣澄議員

水防倉庫

問 ①災害時の食料、飲料水等は福祉センターや役場裏の防災倉庫に備蓄してあると思うが、災害現場に使用する資材の備蓄状況は。

答 ②現在の倉庫は玉東中央公民館駐車場の木葉川堤防直近であり、大雨時、今までも増水し氾濫して、人が倉庫に行けなかつた状況で、場所の移設を検討してほしい。

③木葉川改修の今後の見通し。

答 総務課長

水防倉庫につきましては、現在、役場裏と中央公民館駐車場内、2カ所に配備しております。中央公民館駐車場内の水防倉庫につき

ましては、過去の大雨時に倉庫の一部が浸水し内部の棚等が腐食している状況で、内部の資材についても腐食していたため、利用できないものについては現在役場裏の倉庫に集約している状況です。現在備蓄している器材、資材の種類、数量につきましては、水防計画に記載しております。

続きまして、中央公民館駐車場の水防倉庫の移転ですが、過去の災害の例や管理面等も含め適切な場所につきましては、今後、検討が必要かと思っております。当面は役場裏の水防倉庫1カ所に対応していきたいと考えております。

答 建設課長

木葉川改修の見通しについて、特に膨大な事業費が見込まれるということ、平成27年度から国の補助金での整備方針に切り替えられました。具体的な時期については現在不明ということで、引き続き早期着手、完成に

向け国・県への要望を実施し、地域の安全の確立に努めていきたいと思っております。

問 この倉庫は基礎から作って頑丈に建築されてますが、本年度から公共施設等の総合管理計画に入っており、今後、公共施設の配置移動や集約となつた場合、適当な場所に移転が可能であり、またコストも低く抑えられる廃車したコンテナ車を利用したらと思うが？

答 町長

コンテナ車を使用したほうが良いというのは、まず一つの参考として考えておきます。



中央公民館駐車場内、水防倉庫

町内、県道路線が



狩野 勝次議員

問 県道113号玉名・植木線及び191号部田見・木葉線で樹木が茂り、2路線の何方所かは県道半分を樹木が覆い、みかん収穫前で生産者のトラクタ通行の妨げになるそうです。

答 建設課長

この状況の打開策を伺います。

現地確認を行いました。玉名・植木線は、管の谷、本村付近までを確認！部田見・木葉線は山北保育園、JA玉東付近で、樹木の枝がせり出し県道を覆いかぶさるよう茂って、確かに通行時の樹木を避けるように車が通行する為、衝突・接触などの事故発生の可能性があります。

も高いと以前から感じてた。

打開策、玉東町から熊本県玉名地域振興局土木部へ改めて県道に覆いかぶさる樹木除去を早期実施する様、先日9月7日、要望書提出。

問 この県道2路線はバス路線の廃止後、樹木伐採が県の道路パトロール隊で行われてないと思ひまして。

答 私も玉名振興局へお尋ねした所、「状況がバス路線廃止で、道路パトロール隊がこの2路線に関しては出ていない」と、報告を受けました。

今年6月、大雨時に熊本市で県道脇の倒木により死亡事故が有りました。

死亡事故や、車に損害を与えるような倒木の場合は、どこに責任転嫁が来るのか。

答 建設課長

6月に熊本市の方で事故があつて、多分道路管理者の方も危険だと分かつておられました。それに対し個人さんに、その除去をお願いします

と常々、文書や口頭で申されておられたと。

問 県道、町道辺りで倒木等の責任は地権者に有る訳ですか。

答 建設課長

どうしても今の所では個人さんの責任という事に成つて来ます。

問 この2路線が通勤・通学にも大事な町民の通る道でもあり、災害事故等が無い内に早期の道路管理の要請を願うものです。

答 町長

これは町道、県道、国道と管理者責任が大事です。建設課長が要望に！私も行った時は要望しておきます。



▼伐採が急がれる 県道191号

▲伐採された 県道113号

地域や我が家で暮らしたいと多くの高齢者の方が思っておられるが、一人での暮らしに不安と不便さ等を抱えている独居老人の方々も多いと思われる。高齢者住宅の必要性についてどう考えているか伺う。



清田 高広 議員

**保健介護課長** 生活支援体制づくりに取り組んでいる。地域の自助や共助どんな公的支援が必要か精査する中で高齢者住宅のあり方についても検討していく。

**町長** 以前も答弁しているが、高齢者住宅をつくりたい。これから先4、5年の中で実現していけば運営できる、希望者もいると感じる。

**問** 高齢者住宅の必要性と高齢者の定住促進について伺う。

**答** 地域や我が家で暮らしたいとの思いは多くの高齢者の方々が持っている。ただ、一人暮らしに不安と不便さ等を抱えた方々も、特に独居老人の方々の中にいらつしやると感じる。

**答** 保健介護課長 地域の自助や共助さらにとのような公的支援が必要かを精査する中で、高齢者住宅のあり方についても検討していく。

まず、住み慣れた地域で安心して暮らし続けるための、生活支援体制を考えている。そして、住まいのあり方については、財政面、高齢者の身体状況や経済状況も含め、包括的に住まいのニーズ把握を行っていく。

**問** 住む場所(病院や買い物)に行ったりするのにシエアハウス的な形で住むことが出来るか、もし何かあったときでも周りに誰かいるし、話し相手もい

るので安心だ、というところからはじめてはどうか?

**答** 保健介護課長 まずは自宅でも安心して暮らしたいということの取り組みをしている。

**問** 現状で高齢者住宅をいずれば作る考えがあるのか。不安を解消するため、他の事で十分カバーする方針なのか伺う。

**答** 町長 以前も答弁をしているが、私としては高齢者住宅を作りたい。視察に行った高齢者集合住宅では、元気な人、自分の身の回りのことは出来る人が一つの集合住宅に入って、寮母さんがいて、都会に行っている子ども達も寮母さんに連絡すれば安否が出来る、仲良く暮らせる高齢者集合住宅を作りたい。

しかし現在作って希望があるのか、この先4・5年の中に実現していけば運営も出来、希望者も入ってくれるのではと感じている。

地域おこしについて



坂本 和也 議員

**問** 来年1月からのNHK大河ドラマは「西郷どん」そして次回は「いだてん」東京オリムピック噺」で金栗四三に決定したそうです。

いずれも、玉東町や玉名に関係があります。全国的にアピールする絶好の機会と思われま

**答** 教育委員会事務局長 本年度より機運醸成のため「西郷どん」ゆかりの西南戦争遺跡と「ふれあいの丘交流まつり」等を訪ねて」と銘打ってJRウオーキングを開催する予定です。今年度は熊本市と連携して、JR田原坂駅を起点として田原坂資料館を通過後に玉東町の史跡を巡る新コースを企

画しているところですが。その際、西南戦争遺跡を現地で楽しむことが出来るARを設定する予定です。このARとは、登録されたマーカーをスマートフォンアプリで読み込み、情報を表示する技術のことです。ARの整備箇所は半高山・吉次峠・JR木葉駅・二俣瓜生田・古閑・官軍砲台跡の4カ所を予定しています。

**問** 観光や情報発信の結果として産業の振興につなげなければならぬが、ふるさと納税の状況は。

**答** 総務課長 近隣自治体での成功事例を受けて本町でもインターネットからの申し込みを可能とするため民間業者への業務委託を開始しました。

年度	件数	金額
28年度	27件	795,000円
29年度(4月~5月)	2件	105,000円
6月より業務委託(6月~8月末)	4,734件	約5,100万円

返礼品 昨年までハニーローザアイスのみ  
現在、梨・マンゴー・スイカ・メロン等、34品目(現在町内7事業者)

有害鳥獣対策について

**問** 収穫の秋を前にしてイノシシなどの被害が心配されます。今年の対策などについて伺う。

**答** 産業振興課長 今年度の対策として、猟銃による駆除を

カラスは7月10日から11月9日までイノシシは罠による捕獲と併せて年間を通じ実施予定です。またイノシシからの防衛策として、国の補助事業を活用したワイヤーメッシュを5カ所(6.6km)・補助要件に該当しなかった方には町の単独事業を利用してもらっております。また県の単独事業で、餌付けストップを2地区で実施しています。

**駆除頭数**

	カラス	イノシシ
27年度	208羽	82頭
28年度	104羽	157頭
29年度(現在まで)	135羽	42頭

**駆除隊** 南部4名、北部4名

囲み罠	箱罠	足くくり罠
1基	18基	27基

現在の推測頭数親で45頭、子どもは親の3倍程度

玉東町議会だより

議会所管事務調査研修報告

厚生・文教 税務常任委員長 清田 高広

去る7月31日から8月2日の2泊3日で、滋賀県犬上郡の多賀町と豊郷町へ定住促進事業と子育て支援事業を中心とした、所管事務調査研修を行った。

多賀町は、琵琶湖東地域に位置し「自然と歴史・文化に包まれた、キラリとひかるまち。」がスローガンの町であり、京阪神、中京、北陸の各経済圏への交通の要衝で重要な位置にある町です。

多賀町では、非常に忙しい中、久保多賀町長をはじめ、議会議長・総務常任委員長・産業建設常任委員長、議会事務局長、各担当課長・担当職員の、総勢11名での対応をしていただいた。

若者定住支援事業助成金等を中心とした定住促進事業について、企画課より現状と課題や問題点等について説

明があり、多賀町が行なっている各事業について質疑応答、意見交換を行った。特に若者定住支援事業や移住支援、空き家・空き地情報バンク等について活発な意見情報交換を行った。

育児支援助成金等を中心とした、子育て支援事業については、在宅障がい児通学援助費支給事業、次世代育成支援事業について(出産奨励祝い金・育児用品購入助成)、特定不妊治療等助成事業について(特定不妊治療等助成・人工授精費用助成)ピロリ菌検査費用助成金交付事業については福祉保健課より、各事業のパンフレットや支援事業要綱等を中心に説明があり、意見交換を行った。

多賀(大滝)里づくりプロジェクトについては、パソコンとスクリーンを駆使した、現状、プランの柱、検討課題等を下に説明を受けた。

このプロジェクトについても活発な質疑があり意見交換もできた。町長の出身地区でもあり、モデル地区としてスタートさせ後につなげていくとのことでもあった。

豊郷町も琵琶湖東地区に位置し、近江商人



多賀町役場玄関前にて

発祥地として有名であり、主な観光施設としては日本最古の池泉多島式庭園がある阿自岐神社等がある。

また、総合商社の伊藤忠商事・丸紅の創業者伊藤忠兵衛氏の出身地の町でもあった。

豊郷町においても、非常に忙しい中、西澤議長、堤教育長をはじめ、議会事務局長、各担当課長・担当職員の、総勢12名程での対応をしていただいた。

定住促進事業について(快蔵プロジェクト)空き家再生の活動状況(空き家バンクの構築)事業説明が企画振興課より行われた。

子育て支援事業については、放課後児童クラブの取り組み・子育て支援センター、医療費無料化の説明がさきほどと同じくパソコンとスクリーンを駆使した説明が教育委員会・保健福祉課より行われ活発な意見交換が出来る。

安心安全な町づくりと町の活性化を図るた

めには、子育て支援事業と移住定住促進事業は、アイデアを出し、新しい形で早急に取り組みなくてはならない事業であり、十分な効果を上げなければならぬ急を要する事業で誰もが認識していることではあるが、特効薬がなかなか見つからないのが現状かと思う。

今回の多賀町・豊郷町での研修では、視察研修予定の時間を大きくオーバーしたが、お互い、いろいろな事業の説明を聞き、意見交換が出来て非常に有意義な研修であった。

今回の研修で得たものをヒントとし、今後の議会活動にこれまで以上役立て、町民の皆様への負託にこたえるようあらためて議員一同気を引き締めていく。

私たちの役割の一つ



豊郷町での研修

として、町民の方々の生命、身体、財産を守り、日々安全で安心でき豊かな生活が出来るよう心がけてやらなくてはと感じ、玉東町において、いつ何時、どんなことが起こっても議会議員としてどんな事態にも素早く対応できるよう、議会においても役割を把握し、今回の研修で学んだことを糧に活動していく。

# 平成29年度 熊本県町村議会議員研修会

美里町文化交流センター「ひびき」(10月4日)



県下、町村議員団研修会の様子

## 議会の動き

- 7月31日~8月2日 議会議員所管事務調査研修
- 10日 ふれあいの丘交流まつり実行委員会
- 11日 ふれあい夏まつり
- 19日 第24回文化の集い
- 25日 玉名郡議会議員親善球技大会
- 9月 1日 議会運営委員会
- 10日 玉東町敬老会
- 11~15日 9月議会定例会
- 29日 和水町・玉東町学童陸上記録会
- 30日 山北保育園運動会
- 10月 1日 町民体育祭
- 4日 県・町村議会議員研修会
- 5日 議会広報委員会
- 12日 議会広報委員会
- 20日 玉東町教育の日

次回の議会開催は12月中旬です。  
ぜひ傍聴にきてください。

議会、広報紙に対するご意見・ご要望、請願・陳情等、また、議会広報紙への写真・記事等もお寄せください、お待ちしております。

## 編集後記

朝夕は涼しい今日この頃と思っていたら、梅雨時のような毎日。気候は管理出来ないもので仕方ありません。

果樹農家は、梨の収穫が終わり、ミカンの収穫が始まっています。

私は健康管理の体重管理に悪戦苦闘中です。3年前に減らした体重が毎年この季節になると少しずつ、少しずつ回復している。

このペースだと、あと2年で元通りに、それだけは阻止しなくてはと毎年考えているのだが……？

(きよた)



### 編集

議会広報特別委員会

委員長 狩野 勝次

副委員長 田添 善史

委員 清田 高広

委員 坂村 勇治

委員 大城戸 廣澄

玉東町議会事務局

TEL 85-31809